



かほ
済本だよ
り

共に創ろう
所々道を

校長 上今常雄

木ノダント中央の大桶など往時の風情を醸しています。

私の高校時代に本館鉄筋校舎の建築が始まつたことを想いだします。今の施設の変遷ぶりにあらためて年月の流れを感じています。また、当時はきちんととした校訓・校歌はもなかつたように思います。護国神社側にはあつた講堂に「實・・・」の言葉が掲示されていましたが、かすかに記憶に残っているくらいです。私の頃は、いわゆる「団塊の世代」に当たり、生徒数も多く、

しなやかな心に
— 冊の本を

先の加治木高校PTA総会では、提案されたすべての議案が、原案通り承認されました。総会で決定しま

先の、加治木高校P.T.A.総会では、提案されたすぐての議案が、原案通り承認されました。総会で決定いたしました。

援の賜物と心より感謝申し上げます。今年は、加治木高校の百二十周年に向けての新たな歴史を刻む一步を踏み出す年となりました。

どがありました。大変素晴らしい企画だと感じました。

東北大教授、脳機能イメージングの第一人者、医学博士の川島隆太氏は「前頭前野」が思考力向上の鍵、読み・書き・計算で脳を鍛えよう、「早寝、早起き、朝ごはん」が脳の活性化に大きく貢献すると、特に音読することが重要だと指摘されています。人間美学の形成過程は、多くの本と出会い、多くの感動を受けることが、豊かで、実り多い人生を実現できると思います。ぜひ柔軟でしなやかな心に、一冊でも多くの本を届けてほしいのです。

とにかく賑々しく活気にあふれていました。飾り気がなく心身ともにたくましい気風があり、元気で個性的な集団であつたことを憶えています。

その後、校舎をはじめ施設等の整備と相まって、海音寺先生の文学碑、若人の像も像も建立され、「清新流刺」(質朴剛毅)「堅忍不拔」の校是も整備され現在に至っています。

久方ぶりに接する後輩・生徒が永い伝統のもと、いい校風を受け継いでいることをうれしく思います。先日、県外のいくつかの同窓会に出席しました。昨年の百十周年記念行事に出席された同窓生の方々からは、異口同音に記念行事での生徒の立ち振るまいのすばらしさを讃えておられました。また、「加治木高校生としての矜持(プライド)」を持て」「志は高く持て」など後輩へのメッセージもいただきました。学校、後

華への愛情・期待を強く感じることでした。本校に生きづく不易の伝統の重みを感じるこの頃です。

今後、更なる「入り口」と「出口」の確保、校はの具現化を積極的に推進することが、私に課せられた基本的な目途と考えています。「地域に生徒の活動の姿が見える学校」、そして地域の子供たちが「入りたいたい加治木高校」を目指すこと。生徒が希望する大学等進学を達成すること。挨拶・容儀・清掃及び耐性の指導の徹底を図ること等進めてまいります。また、学業と部活の両立（文武両道）を目指し、学校活性化を図ることは当然であります。

今年は学校創立百一年目、昨年の周年事業の成果等を踏まえ、「前に道なし・過ごに道ありき」、新しい加治木高校の歴史づくりにと共に前進しようではありませんか。

第 16 号
2008.7.18
加治木高等学校
P T A 発行

〒899-5214
鹿児島県姶良郡加治木町
仮屋町211 番地

校長・PTA会長あいさつ	P 1
職員紹介・先生の一冊!	P 2 ~ 5
各部及び生徒会より	P 6 ~ 7
部活動大会入賞記録	P 8

センセイの本

「団旗はためくもとに」

重松 清



←「小さき者へ」の本に収録されています

◆廣瀬先生より～重松さんの作品は、自分たちの年代に共感できる思いが込められています。父親と高校生の娘の心理を描いた傑作です。高校生が読むことでお父さん世代の気持ちが分かるかも!?



「オール1のおちこぼれ、教師になる」

宮本延春

◆濱田先生より～人は夢(目標)を見つければ、1から勉強をやりなおすことが苦痛ではなくなると筆者は言う。逆境を乗りこえて、愛と信頼を力にして、這い上がった筆者の実話に心から感動しました。

「司馬遷一史記の世界」 武田泰淳

◆森るみ子先生より～「人間よ！お前はそもそも何物なのであるか？」という問い合わせ、あらためて、さらに深く広く我々を息苦しらせ、また反面では(不思議なことに)愉快にさせる。……」(序文)一実は、昭和17年の初版・昭和23年・27年・34年・35年そして昭和40年と版を重ねて出版されている本で、それらの序文にまず圧倒され魅きつけられます。縁あって生徒たちと漢文を学ぶ機会を得、「史記」を読むたびにこの1冊(古びた文庫本ですが)を取り出すことになり、そのたびにワクワクドキドキ中国古代に心は翔んでいきます。



第13回

図書館 J O B

6月21日(土)
13時から14時45分



小畠口先生も
ブックトーク

海音寺作品を朗読

田中先生と生徒のフルート演奏

2年P次村さんの
ブックトーク

テュオ・3年久留須さんと
田川上さん(ギター)

ハープ伴奏で「ひるさじ」
ほかを歌う下茂先生

加治木高校女子弓道部 九州・全国大会出場！



九州大会・全国大会に出場するにあたり、多くの人に支えられていました。今、私たちにしかできない経験を大いに楽しみたいと思います。感謝の気持ちを忘れずに、精神・射技共に磨いていこうと思います。応援よろしくお願いします。
穂森・荒木・園田・古川・(3年)
岩澤・亀澤 (2年)





コーラス部も出演!
カホン演奏は宮脇隆志先生(右端)



毎回、会場のお客様を
楽しませてくれます!



新体操部も出演!
演奏会を盛り上げます!



2008年加治木高等学校

第23回♪吹奏楽部定期演奏会

5月18日(日) 13時30分~加音ホールで開催

加治木高校吹奏楽部第23回定期演奏会

♪吹奏楽部始まって以来! 部員数が74名の大所帯ですが音楽を通して心はひとつです!

指揮(顧問)は音楽の下茂大二郎先生

念願の部室完成!

6月21日(土) 13時30分~竣工式の様子

体育系の部活動生徒を代表して新体操部の福田つぐみさんが創立110周年実行委員の方々にお礼を述べました。

体育館正面入り口前に建てられた部室



体育馆と3棟校舎の間の部室!

生きた言葉を大切に

一に曰く、和を以て貴しと為し、忤ふこと無きを宗とせよ。人皆党有り、事に曰く、群卿百寮、礼を以て本とせよ。其れ民を治むるが本、要す礼に在り。九に曰く、信は是義の本なり。事毎に信有るべし。其れ善惡成敗、要す信に在り。群臣共に信あらば、何事か成らざる。

これは六〇四年に、聖徳太子(厩戸王)が制定したときの憲法十七条の抜粋です。現在の憲法とは違い、将来国家の官僚になる豪族に向けた道徳的戒訓であり、歴史の授業でも取り扱われるのでは、多くの人が一度は目にしたことのあるのではないでしょうか。今から一四〇〇年以上前に書かれたこの文章には、我々が生きていく上で参考にすべき点が多くあるように思われます。第一条では集団・組織における「和」の大切さを、第四条では秩序を守るために「礼」の大切さを、第九条では人として生きる上での「信」の大切さを説いています。

現代の高校生を取り巻く問題の一つは、学校裏サイトやネットいじめなどの問題があります。最近メディアでこの問題が扱われない日はないというぐらいたい多くの事例が報告されています。ネットという匿名性の高い世界で、心ない誹謗中傷によつて多くの児童生徒が傷ついています。ネットいじめは全国で約五〇〇〇件、鹿児島県でも約五〇〇件決して他人事ではありません。



地区大会優勝！ラグビー部（顧問：富岡剛・宮脇慶次先生）
～加治木工業高校で撮影

生徒指導部 是枝 忠彦

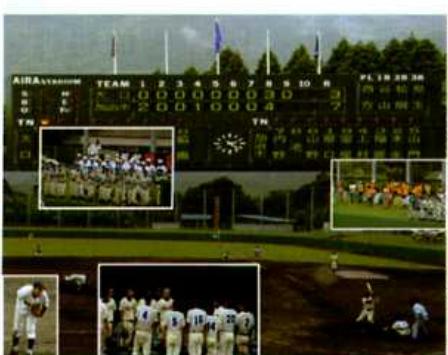
そこで加治木高校生に是非大事にしてほしいことが、面と向かって交わす生きた言葉のやりとりです。言葉のやりとりは言葉のもつ力や人間のもつ優しさを伝えてくれます。何気ない一言で救われたという経験を持つている人も多いと思います。その最も簡単なことが、「心を開く」ことなのです。「心を開く」とは挨拶を交わし、相手を受けて、相手を受け入れてもらうこと、つまり人間関係を築く上で基本となることです。生徒と生徒、生徒と職員がよりよい関係を構築するためには絶対に欠かすことができません。ここ数年、加治木高校生の挨拶は確実によくなっていますが、この状態をさらに発展させていくべきだと思います。

「和」は、学習の雰囲気に真剣さが漂っているので、そのホームルームで生活している一人一人は、自分の夢の実現に向かって自然に努力するようになります。また、そのような雰囲気のあるホームルームでは授業も夢の実現のための大切な準備ができるので、より効果的な学習が約束されることになります。スランプに陥ったときも、自分の回りで将来の目標達成を夢見て頑張っているくり返しを説いています。

では、どうしたらそのような雰囲気のホームルームにすることができるのでしょうか。何も特別なことをする必要はありません。授業に遅れない、教材の準備は休み時間の間に終えておく、予習を欠かさない、一コマ一コマの授業に積極的に取り組む、提出物はきちんと出すなど、言わば当然の事をみんなが心がけることだと思います。また、お互に声を掛けあつたり手をさしのべたりしながらそういう努力をすれば、ホームルームの明るい雰囲気作りにもつながるでしょう。友達同士からホームルーム全体へ、ホームルームから学校全体へとそんな雰囲気を広げていってほしいものです。

ホームルームの雰囲気の大切さ

進路指導部 北 浩憲



野球部（顧問：森口洋・是枝忠彦・瀧瀬裕二・飯野政先生）
写真は6月12日（木）姶良町総合運動公園野球場で開催された地区大会決勝戦の様子
大口高校を7対3で破り、地区大会優勝！

ラスマートに刺激され、お互いに教えあい学びあうことで、スランプ脱出の機会を得ることもできるでしょう。ホームルームでは、一人一人がバラバラでそのまま限りの対処しかできませんから、進路選択の準備も遅れています。スランプに陥ったときも、基本的にお互に無関心なので、一人で悩む辛い生活を送ることになります。

人は、自分一人でやる時には、挫折したり弱気になつたりする場合が多くあります。みんながやる気を持つていて集団内では、一人一人を良い方向へ向かわせる力が後押しをしてくれ、一人の時よりも良い結果を残せることがあるものです。

では、どうしたらそのような雰囲気のホームルームにすることができるのでしょうか。何も特別なことをする必要はありません。授業に遅れない、教材の準備は休み時間の間に終えておく、予習を欠かさない、一コマ一コマの授業に積極的に取り組む、提出物はきちんと出すなど、言わば当然の事をみんなが心がけることだと思います。また、お互に声を掛けあつたり手をさしのべたりしながらそういう努力をすれば、ホームルームの明るい雰囲気作りにもつながるでしょう。友達同士からホームルーム全体へ、ホームルームから学校全体へとそんな雰囲気を広げていってほしいものです。

君の笑顔にあいたい

北京オリンピック選手決定の枠を狙つて白熱した競技の報道が続いている。今回も多くの笑顔と涙に出会い、感動することだろう。そんな中、確率が3億分の1という国内では他に見当たらない症例をもつ少女が、「病気でも私は幸せ」と病に力強く向き合い、生への感謝を綴つたメッセージを出版した。一方特定非営利活動法人「国境なき子どもたち」の事業でイラク避難民の青少年支援のために日本を出発した若者がいる。

さて、目の前にいる生徒たちは将来どんな人生を送っていくのだろうか。高校生の時期は、「自分らしさ」の獲得・確立を課題としつつも、なかなか果たし得ない時期ともいえる。「他律から自律への過渡期」「依存から自立への準備期」であり、本人が自ら歩き出すまで温かく見守り、共にいることが大切と言える。それは私たちが自覚している以上に大事なことらしい。

さてここで、「第1回学校保健委員会の報告として、校医の先生方からのアドバイスをあげておきたい。

（川畑利夫先生 内科医）

アレルギー疾患はいたが、全体的に問題はない。将来、骨粗しょう症との関連もあるので、特に女子は体を鍛えておくといい。文武両道を実践して欲しい。

（西龍樹先生 眼科医）

矯正視力のDは無理があるので、必ず事後指導を徹底するように。保健だよりはタイムリーに出来て感心している。

（濱崎朝子先生　歯科医）
未処置が減つて、DMFも非常に少ない。むし歯の予防が必要ないくらいで、替わりに歯ぐきの対策が必要と思われる「かむ」事は大切。
（山村恭子先生　薬剤師）
雨期は細菌性の病気が多くなる。安全第一、危険予知能力を養つて欲しい。照明環境調査では問題なし。



6月24日に開かれた学校保健委員会の様子

高校生活での三年間は人生の中でも特に濃度が高い時期であるとよく言いますが、まさにその通りだと、生徒会長という役を務めていく中で実感しました。私は皆の役に立ちたいと思い生徒会会长に立候補しました。皆のためならどんなことでも頑張ってみせる。そう思つていました。しかし実際に仕事をしてみると自分の力量不足に苦悩することもありました。特に昨年度は創立百十周年で例年よりも仕事が多く、その上に毎日大量に出される課題もこなさなければならず、本当に大変でした。投げ出したくなることもあります。

しかし今こうして振り返つてみると、本当に毎日が充実していて楽しかつたと思います。私は部活動をしていなかつたので、この生徒会活動を部活動のつもりで頑張ってきました。このような貴重な体験ができて、本当に幸せに思います。

昨年私が中山先輩から受け継いだように、今度は私が上園新生徒会長に生徒会を託します。新生徒会役員の皆さんにはこれからも活躍を期待しています。

最後に、私がこれまで生徒会長として一年間頑張つてこれたのは、皆さんの支援のお陰です。生徒会役員、先生方、友人、両親、そして、全校生徒の皆さん。今、私は全ての人への感謝の気持ちで一杯です。この場を借りて、お礼を申し上げたいと思います。

一年間、本当にありがとうございました!!

このたび、今塙屋会長の後を繼ぎ、新しく生徒会長を務めることになりました。上園歩美です。よろしくお願ひします。私が生徒会に立候補したのは加治木高校に魅力を感じているからです。歴史を感じさせる正門や、校舎を見守る大楠は、落ちついていて、私達を安心させてくれます。共に学ぶ仲間とも真剣にぶつかったり、切磋琢磨し合いながら文武両道を目指すことができるのも魅力的です。

私が演説で鹿児島弁を使ったのは、もちろん自分の演説をより多くの人に聞いてもらいたいという事もありましたが、それ以上に、親近感を持つ面白く飽きない演説をしたかったからです。だから、実際に当選したときは、自分の気持ちが伝わり、共感し合える人が沢山いたことが分かり、心から嬉しく思いました。

生徒会長になつてよかつたと思うことが二つあります。一つは、沢山の人に声をかけられるようになつたことです。毎日沢山の人に声をかけられると、元気が出たり、もつと頑張ろうというやる気がわいたりするので、これからも学年問わずどんどん声をかけて下さい。もう一つは、人に支えられて生きている自分を発見できることです。誰かと仕事をしたり、行事の話し合いをする時は、常に誰かのサポートを受けます。生徒会長になれたのも、みなさんの支えのおかげです。だから、いつでも感謝の気持ちを忘れずに、一人一人の意見を大切にして、一年間しっかりと自分の役目を果たしていきたいです。

生徒会長としての日々

前生徒会長 今塩屋 聰伸

共感できる学校

生徒会長 上園歩美

部活動大会参加
及び入賞記録

体育部門

始良・伊佐地区春季大会

▽サッカー 第4位
▽ハンドボール

△野球 優勝
△バレー ボール

男子用本篇第3立

男子団体第3位	女子団体第2位
男子シングルス	芝 3位
女子シングルス	脇元 3位
男子ダブルス	芝・郡山 2位
女子ダブルス	脇元・永吉 2位
雀・佐々木	3位

300200 m m	100400 m m	男子 總合第3位
平嶺	藤原	平嶺
福留	福留	優勝
3位	5位	2位
位、		
藤原	安永	
5位	4位	



男子団体第2位 女子団体第2位
m M R 男子3位、女子2位
m F R 男子3位、女子2位

50m自男
北蘭5位
松崎4位、
添盛5位

△ラグビー
△空手道

▽ テニス 高校総体

0050
m m
平平
津曲位都策6位
2位、
小川6位

女子個人形川畠優勝
佐藤2位村山3位

A person in a white karate gi and black belt is performing a stance in a gymnasium. Other people are visible in the background.

男子団体	1回戦	女子団体	3位
女子ダブルス	池田・久留須	ベスト8	
女子シングルス	池田	ベスト16	
▽ラグビー	一	高校総体	
▽空手道	高校総体	1回戦	
女子団体	1回戦		
女子個人	川畑	形3位・組手5位	

県内大会

▽新体操 ダンス発表会 優良賞
▽サッカー

県外大会（平成二十年度分）

文化部門

▽美術

九州高文連美術、書道、写真
(長崎大会)
優秀賞 3年 大脇萌希



自分の作品の前でギャラリートーク！大庭萌希さん（3年）～6月13日（金）、長崎県立美術館～

編集部より

カラー版のPTA新聞になつて二年目になりました。表紙のさし絵と題字も一新！ 美術の前田先生、書道の木ノ下先生に書いていただきました。